

平成24年度

事業の記録

2012



公益財団法人 鹿児島県国際交流協会

KAGOSHIMA INTERNATIONAL ASSOCIATION

目 次

《事業の記録》

第1	国際理解の推進	
1	施設の運営及び情報収集提供機能の拡充	1
2	広報出版活動の充実	2
3	国際理解事業の推進	3
第2	国際交流活動の展開	
1	海外との相互交流の推進	7
2	在住外国人との交流促進	8
3	日中国交正常化40周年記念企画展等の実施	8
4	国際交流組織等との連携・支援の強化	9
5	国際交流ボランティア制度の拡充	10
6	旅券発給業務補助を通じた海外交流等の環境づくり	11
第3	多文化共生社会の推進	
1	在住外国人と日本人の相互理解の促進	12
2	異文化交流の促進	13
第4	国際協力の推進	
1	留学生への支援	15
2	国際協力に対する理解の促進	16
3	国際協力機関等との連携	16

第 1 国際理解の推進

1 施設の運営及び情報収集提供機能の拡充

(1) 国際交流プラザの運営（平成2年度開始）

「国際交流プラザ」の運営について、県の委託を受けて、県民や在住外国人等をはじめ関係団体等に幅広く利用されるよう各種のサービスの提供に努めた。

ア 国際交流プラザ入館者数・会議室利用件数

年 度	入 館 者 数	会議室利用件数
平成24年度	37,278名	276件
23年度	40,369名	259件
22年度	40,510名	238件

イ 国際交流プラザの施設

設置年月：平成2年7月（平成15年4月移転）

施設総面積：433.46㎡（移転前193.08㎡）

施設の内容：交流サロン、情報資料コーナー（図鑑、ビデオ）、研修施設（会議）、事務室など

(2) 国際交流プラザのサービス機能の充実

ア ライブラリーの整備

(ア) 図書類の整備・利用促進（平成2年度開始）

海外渡航や留学情報、アジア・太平洋諸国をはじめとする世界各国の最新事情及び語学学習や異文化理解、交流の基礎となる鹿児島県の理解に役立つ図書類の収集・充実を図り、閲覧に供するとともに、貸出サービスを行った。

また、外国語新聞や雑誌等を定期的に購入し、閲覧に供した。

【図書類】

平成24年度末	平成23年度末	平成22年度末
2,781冊	2,823冊	2,682冊

図書の分野：辞書・辞典、語学、外国事情、留学関係、国際理解、日本文化、日本理解等

【定期購読新聞・雑誌】

年 度	内 容
平成24年度	外国新聞 [4紙] 人民日報, Sunday Times, 東亜日報, The Japan Times 外国語雑誌 [4誌] 人民中国, 読者, TIME, English Journal その他 [2誌] 月刊日本語, 月刊スッカラ

(イ) ビデオテープ・DVDの閲覧サービス

ビデオテープ・DVDの閲覧のサービスを実施した。

【ビデオの分野】海外情報、日本紹介、鹿児島県紹介、国際交流、国際協力等

(ウ) 外国テレビ放映サービスの実施（BS放送：平成2年度、CS放送：平成15年度開始）

外国テレビ放送（英語・韓国語・中国語放送）の放映サービスを行った。

イ 情報提供サービスの推進

県民向け並びに在住外国人向け情報提供サービスの充実に努め、国際理解の増進を図った。

ウ 相談機能の充実（平成21年度開始）

在住外国人(中国人)からの相談等に応じる交流相談員を配置し、相談機能の充実に努めた。

(3) インターネットによる情報収集提供機能の充実

インターネットによる情報の収集・提供（平成10年度開始）

インターネットによる情報収集を行うとともに、ホームページの充実に努め、県民及び在住外国人に多種多様な情報を提供した。

年 度	内 容
平成24年度	日本語・英語・中国語・韓国語のホームページの各種情報の随時更新を行うとともに、事業報告書等の情報公開資料の掲載を行った。 また、メーリングリストなど、Eメールを活用した情報提供を行った。
23年度	
22年度	

2 広報出版活動の充実

(1) 情報誌の発行

県民向け又は在住外国人向けの情報誌を発行した。

誌 名	暖 流	South Wing	国際交流ひろば
言 語	日 本 語	英 語	日 本 語
発行開始年度	平成 5年度	平成元年度	平成12年度
平成24年度	1回 2,500部	1回 1,000部	12回 各800部
23年度	1回 2,500部	1回 1,000部	12回 各800部
22年度	1回 2,500部	1回 1,000部	12回 各800部
平成24年度の 主な記事	～鹿児島で世界を語ろう～第18回 外国人による日本語スピーチコンテスト、日中友好40周年記念事業、鹿児島県青少年国際協力体験事業、韓国全羅北道文化探訪団派遣事業、青年海外協力隊OBと留学生が先生 香港城市大学日本語研修、鹿児島県 青少年海外ふれあい事業、南カリフォルニア県人会 学生の受入れ、青年海外協力隊OBと留学生が先生 事業、県国際交流員による文化紹介講座、県内在住外国人による公募型国際理解講座、[英語絵本の読み聞かせ]講座、日本語・日本理解講座、多文化共生地域づくり事業、JICA民間連携ボランティア制度、国際交流プラザ(サロン&事務局)のご案内		
配 布 先	県民向け 市町村、民間交流団体等、 地域国際化協会、県内学校	在住外国人向け 市町村外国人登録窓口、 県内大学、民間交流団体等	県民向け 県内学校、県庁、公共施設等

(2) 事業報告書の作成

協会事業を広く県民や県内国際交流・協力団体、市町村等に紹介するとともに、協会事業の実績を整理保存するため事業報告書を作成し、ホームページ上に掲載した。

3 国際理解事業の推進

(1) 外国語・文化講座等の開催

ア 県国際交流員による文化講座等の開催（平成15年度開始）

県国際交流員による外国の文化紹介や異文化体験等を通して、県民の国際理解を促進するとともに、多文化共生の地域づくりへの関心を高めた。

また、県内各地に出向き、多くの県民が異文化体験できる機会の提供に努めた。

年 度	実施回数	参加者総数	内 容	講 師	会 場
平成24年度	6回	342名	<ul style="list-style-type: none"> 韓国文化紹介講座（南種子町） 自分づくり講座（枕崎市） まるごと伊集院フェスティバル（日置市） 青少年リーダー研修（国際体験）（曾於市） 第15回ビストロ交流会（湧水町） 韓国料理講座（指宿市） 	県国際交流員（シンガポール、アメリカ、韓国、中国）	かごしま県民交流センター・国際交流プラザ 各市町村会場 他
23年度	4回	226名	<ul style="list-style-type: none"> アメリカン レッド ベルベット ケーキ（アメリカの真っ赤なケーキ）作り（薩摩川内市） 自分づくり講座（枕崎市） まるごと伊集院フェスティバル（日置市） 第14回ビストロ交流会（湧水町） 	県国際交流員（シンガポール、アメリカ、韓国、中国）	
22年度	4回	157名	<ul style="list-style-type: none"> 「ことば」を通してシンガポールの多文化共生を体験しよう！ 自分づくり講座・国際理解講座（枕崎市） 第16回まるごと伊集院フェスティバル（日置市） 英語deクッキング「アメリカの真っ赤なケーキ!？」 	県国際交流員（シンガポール、アメリカ、韓国、中国）	

イ 在住外国人による公募型国際理解講座の開催（平成21年度開始）

在住外国人が実施する国際理解講座を公募し、これらの外国人による講座の開催を支援することを通して、在住外国人自らが本県における多文化共生の地域づくりに積極的に参画する機運を醸成した。

年 度	実施回数	参加者総数	内 容	講師出身国	会 場
平成24年度	2回	22名	<ul style="list-style-type: none"> エジプト料理&文化紹介講座～コシヤリを作りましょう～ 中国文化紹介講座～上海ってどんなところ？～ 	<ul style="list-style-type: none"> エジプト 中国 	かごしま県民交流センター・国際交流プラザ

23年度	4回	61名	<ul style="list-style-type: none"> 英語deパキスタン文化講座 ブータン文化講座 英語deクッキング フィリピン食文化講座 中国料理講座～水餃子を作りましょう～ 	<ul style="list-style-type: none"> パキスタン ブータン王国 フィリピン 中国
22年度	3回	61名	<ul style="list-style-type: none"> フィリピン食文化講座「フルーツサラダを作りましょう！」 タイ王国食文化講座「グリーンカレーを作りましょう！」 中国文化教室「中国の切り絵を体験しよう！」 	<ul style="list-style-type: none"> フィリピン タイ 中国

ウ 「児童・生徒向け国際理解講座」の開催（【新規】平成24年度開始）

遠足や社会科見学等で国際交流プラザを訪れる小中学生を対象に、協会職員による「世界の中のかごしま」をテーマとした講話や、国際交流員の出身国の文化紹介等を行う「来て、見て、知って！国際理解ミニ講座」を開催し、児童・生徒の海外への関心を高め、異文化理解を促進した。

年 度	実施回数	参加者総数	内 容
平成24年度	2回 (小学校1校) (中学校1校)	74名	<ul style="list-style-type: none"> 鹿児島県の国際交流 CIRによる出身国の紹介 国際協力講座 <p style="text-align: right;">ほか</p>

また、幼児から小学校低学年くらいまでの児童とその保護者を対象に、県国際交流員が英語の絵本の読み聞かせを行う「みんなあつまれ！えいごde絵本の読み聞かせ」講座を開催し、幼少期から英語に触れる機会を提供するとともに、子どもたちの英語への関心を高めた。

年 度	実施回数	参加者総数	内 容
平成24年度	8回	延べ187名 (親子71組)	英語絵本の読み聞かせ 工作, 歌 ほか

エ 「一般向け国際理解講座」の開催（【新規】平成24年度開始）

市町の国際交流協会、地域の自治会など国際交流に関心のある一般の方々を対象に、協会職員や県国際交流員が、当県の国際交流の現状等について説明を行う「鹿児島と世界を考える」国際理解講座を開催し、地域レベルでの国際交流に関する理解の促進を図った。

年 度	実施回数	参加者総数	内 容
平成24年度	2回	36名	シンガポール紹介

オ ランチャタイム・イングリッシュ・クラブ（平成4年度開始）

英語による外国文化の紹介や自由な意見交換を行うため、県国際交流員による「ランチャタイム・イングリッシュ・クラブ」を開催した。

年 度	開催曜日	開催時間	講 師 (鹿児島県国際交流員)	会 場
平成24年度	金曜日	12:00~13:00	レイチェル・アンナ・シーマン (アメリカ) 許 原 韶 ケナード (シンガポール)	国際交流プラザ
23年度	金曜日	12:00~13:00	レイチェル・アンナ・シーマン (アメリカ) 許 原 韶 ケナード (シンガポール)	
22年度	金曜日	12:00~13:00	ダニエル・マッキ (カナダ) リュ ウェンイェン (シンガポール) レイチェル・アンナ・シーマン (アメリカ) 許 原 韶 ケナード (シンガポール)	

カ 中国語ランチタイムトーク (平成22年度開始)

中国語による外国文化の紹介や自由な意見交換を行うため、県国際交流員による「中国語ランチタイムトーク」を開催した。

年 度	開催曜日	開催時間	講 師 (鹿児島県国際交流員)	会 場
平成24年度	火曜日	12:30~13:30	丁 朱蕾 (中国)	国際交流プラザ
23年度	火曜日	12:00~13:00	呉 文娟 (中国)	
22年度	火曜日	12:00~13:00	孫 維鉄 (中国)	

キ 韓国語ランチタイムトーク (新規：平成23年度開始)

韓国語による外国文化の紹介や自由な意見交換を行うため、県国際交流員による「韓国語ランチタイムトーク」を開催した。

年 度	開催曜日	開催時間	講 師 (鹿児島県国際交流員)	会 場
平成24年度	水曜日	12:00~13:00	韓 胤鍋 (韓国)	国際交流プラザ
23年度	水曜日	12:30~13:30	韓 胤鍋 (韓国)	

ク 中国・韓国文化理解・会話テキストCDの頒布 (平成19年度開始)

県民の外国人接遇能力向上や在住外国人との交流を図り、本県の国際化を進めることを目的に、鹿児島県が制作した、中国・韓国文化理解・会話テキストCDを頒布し、県民と外国人との交流及び県民の国際理解の促進を図った。

(2) 国際理解プログラム事業の実施

ア 「協力隊OBと留学生が先生～見える・学べる・世界の国々～」事業の実施

(平成7年度開始)

青年海外協力隊や国際協力、発展途上国等に対する理解を深めるため、留学生や青年海外協力隊のOB・OG等を小・中学校に派遣する事業を、鹿児島県青年海外協力隊を支援する会及び青年海外協力隊鹿児島県OB会とで組織する実行委員会で実施した。

年 度		平成24年度	平成23年度	平成22年度
派 遣 学 校		45校	45校	41校
参 加 者 数		1,917名	2,671名	2,259名
講 師	留学生	36名	22名	20名
	協力隊OB・OG	43名	45名	41名

*後援：鹿児島県，鹿児島大学，鹿児島県教育委員会，JICA九州国際センター

(3) 国際理解教材の整備・貸出し

国際理解，国際交流，国際協力等に資する地域の国際化を目的とした事業等の実施者に対して，民族衣装や国旗，地図等の貸出しを行うとともに，その整備・充実を図った。

年 度	国 旗	地 図	民族衣装
平成24年度	13回	1回	18回
23年度	13回	1回	13回
22年度	14回	2回	12回

第2 国際交流活動の展開

1 海外との相互交流の推進

(1) 海外派遣交流の推進

ア 韓国全羅北道文化探訪団派遣の実施（平成21年度開始）

本県と交流のある韓国全羅北道に県民を派遣し、全羅北道との今後の更なる交流促進を図った。

年 度	派遣期間	派遣人数 (協会職員を除く)	内容
平成24年度	平成24年9月12日(水)～16日(日)	12名 (一般枠6名 青年枠6名)	・全羅北道各所の見学 ・ホームステイ(青年枠のみ) ・パンソリ体験(一般枠のみ) ・伝統餅つき体験 ほか
23年度	平成23年7月6日(水)～10日(日) (5日間)	13名	・全羅北道各所の見学 ・ビビンバ作り ・伝統楽器「チャング」体験 ほか
22年度	平成22年9月8日(水)～12日(日) (5日間)	13名	・全羅北道各所の見学 ・キムチ作り ほか

イ 「香港城市大学日本語研修生受入事業」の実施（平成20年度開始）

本県と交流のある香港の日本語学習を希望する大学生等に対し、日本語及び日本文化学習の機会を提供し、本県との交流促進を図った。

年 度	受入大学等名	受入数	研 修 期 間	研修内容
平成24年度	香港城市大学 専上学院	11名	7月8日(日) ～7月29日(日)	日本語研修 ホームステイ 各所視察 日本文化体験(着付け・日本料理等) 大学生等との交流(バスツアー)
23年度	香港城市大学	11名	7月14日(木) ～8月4日(木)	日本語研修 ホームステイ 各所視察 日本文化体験(着付け・日本料理等) 大学生等との交流(バスツアー) 「おぎおんさあ」への参加
22年度	香港城市大学	12名	7月13日(火) ～8月3日(火)	日本語研修 ホームステイ 各所視察 日本文化体験(着付け・日本料理等) 大学生等との交流

ウ 鹿児島県青少年海外ふれあい事業による青少年の受入（平成22年度開始）

県からの受託事業として、シンガポールからの青少年を受入れ、ホームステイや本県青少年との交流を通して、相互理解と交流の促進を図った。

年 度	受入国・地域	受入数	受 入 時 期
平成24年度	香港	17名 (内青少年15名)	平成24年8月16日(木)～23日(木)
23年度	シンガポール	8名 (内青少年8名)	平成23年10月28日(金)～11月4日(火)
22年度	香港	17名 (内青少年15名)	平成22年8月17日(火)～8月24日(火)

エ 留学関係情報の提供及び相談（平成2年度開始）

世界主要国の留学制度，海外生活，海外事情，ワーキング・ホリデー等に関する書籍を整備し，情報を提供するとともに，相談に応じたり専門機関の紹介を行った。

年 度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
相談件数	27件	15件	30件

2 在住外国人との交流促進

(1) 国際交流活動の促進

市町村・団体等への支援（平成2年度開始）

市町村・企業・団体等が在住外国人との交流活動を行う場合，企画立案等の相談に応じるとともに，後援の形で必要な協力を行った。

年 度	共催件数	後援件数
平成24年度	0件	12件
23年度	0件	12件
22年度	0件	12件

(2) 国際交流イベントを通じた交流

在住外国人に県内各地で開催される国際交流イベント等に関する情報を提供し，参加を働きかける取り組みを通し，県民と在住外国人との交流促進を図った。

年 度	参加イベント名	開催日	内容
平成24年度	第40回MBC夏祭り	平成24年7月25日(水) ～26日(木)	・挨拶スタンプコーナー ・中国語・韓国語CD頒布 ・協会実施事業チラシ配布

3 日中中国国交正常化40周年記念企画展等の実施（新規；平成24年度単年度事業）

本年が日中国交正常化40周年記念となることを踏まえ，両国の国交正常化を祝し，友好関係を維持・発展させる機運を醸成するために，国際交流プラザにおいて中国の歴史文化や日本，鹿児島との関わりなどについて紹介するパネル展等を行った。

【企画展の概要】

開催日	平成24年9月22日(土)～10月6日(土)
-----	------------------------

開催場所	かごしま県民交流センター 国際交流プラザ
主な内容	①展示 ・日中友好フォトコンテスト（県日中友好協会・鹿児島市日中友好協会主催）の出品作品の展示 ・県及び県内市町と中国の各省市との交流状況の紹介 ②中国伝統楽器（二胡、楊琴）の演奏会、中国伝統舞踊の披露 ③中国の文化紹介講座等（４種） ・「初めての中国留学」 ・「中国の切り絵」体験 ・「灯謎遊び」体験 ・「中国流行雑談」
来場者数	約 2, 300 名 （うち文化紹介講座等参加者は延べ 58 名）

4 国際交流組織の連携・支援の強化

(1) 民間団体の国際交流・協力活動への助成（平成2年度開始）

県内の民間団体が行う海外との文化・スポーツ・学術等の国際交流活動、県民の国際理解の推進を目的とする活動、地域レベルの国際交流・協力の推進を目的とする活動等に対し助成金を交付した。

団体名	活動目的・内容	助成額 (千円)
社団法人日本建築家協会九州市部鹿児島会	(目的) 韓国全羅北道の建築士会と「住まいと建築展」で建築文化交流を通じ、建築設計関係者の相互理解と友好を深め、建築文化と技術の向上を図ることを目的とする。 (内容) 平成24年10月19日（金）～21日（日） ○「鹿児島住まいと建築」へ韓国全羅北道建築士会と日本建築家協会九州市部鹿児島会の設計した建築を紹介するパネルを出展し、建築文化の交流を行った。 ○鹿児島と全羅北道の建築文化について意見交換を行った。 ○県内の建物の視察を行い、建築技術等の研鑽を積む。	215千円
計 1 件	助成金交付額 215千円	

(2) 市町村や市町国際交流協会・国際交流団体とのネットワークの推進（平成11年度開始）

ア 意見交換会の開催

多文化共生施策への取り組みや、国際交流を進めるための人材の育成・確保など共通の課題や問題を抱える市町村等の職員を対象とした意見交換会を開催し、問題解決のための方策の検討を行うとともに、ネットワークづくりを推進した。

また、市町国際交流協会や国際交流団体間の情報交換及び連携を図るため、メーリングリストの活用を促進した。

年度	開催日	参加団体	備考
平成24年度	平成25年1月18日（金）	15市町村 5団体	市町村 市町国際交流協会
23年度	平成24年2月9日（木）	14市町村 5団体	市町村 市町国際交流協会
22年度	平成23年2月9日（水）	14市町村 2団体	市町村 市町国際交流協会

イ 「鹿児島県の国際交流・協力団体ダイレクトリー」の作成
 国際交流団体等のネットワーク形成の一助とするため「鹿児島県の国際交流・協力団体ダイレクトリー」を作成し、76団体の情報を協会ホームページ上に掲載した。

(3) 全国組織等との連携

ア 全国組織等との連携

地域国際化協会連絡協議会をはじめ、財団法人自治体国際化協会など当協会と関係の深い全国組織等との連携を密にし、事務・事業の円滑な推進を図った。

イ 九州地区の協会間の連携

九州・沖縄地区の地域国際化協会で組織する連絡協議会の総会及び実務者研究会に参加し、相互の情報交換や連携の強化を図った。

年度	内 容	開 催 日	開催場所
平成24年度	九州地区地域国際化協会連絡協議会 総会	平成24年7月2日	熊本県
	九州地区地域国際化協会連絡協議会 実務者研究会	平成24年11月21日	福岡市
23年度	九州地区地域国際化協会連絡協議会 総会	平成23年7月14日～15日	大分県
	九州地区地域国際化協会連絡協議会 実務者研究会	平成23年11月18日	北九州市
22年度	九州地区地域国際化協会連絡協議会 総会	平成22年7月15日～16日	長崎県
	九州地区地域国際化協会連絡協議会 実務者研究会	平成22年11月11日	宮崎県

5 国際交流ボランティア制度の拡充

ボランティア活動の拡充・促進（平成2年度開始）

語学ボランティア（通訳，ガイド，翻訳含む）やホストファミリーボランティア登録者の拡大を図るとともに、登録者の充実した活動ができるよう支援した。

また、協会の各種事業において、ボランティアの活動の機会を提供するとともに、広報等に努めた。

(1) 登録者の状況（年度末現在）

年 度	ホストファミリー ボランティア	語学ボランティア
平成24年度	52家庭	55名
23年度	55家庭	55名
22年度	51家庭	55名

(2) 紹介依頼件数

平成24年度	平成23年度	平成22年度
8件	11件	18件

(3) 活動実績（平成24年度）

ア ホストファミリーボランティア

名 称	期 日	家庭数
南カリフォルニア県人会子弟受入	平成24年7月8日（日）～11日（水） 平成24年7月14日（土）～17日（火）	2家庭
平成24年度香港城市大学日本語研修 ホームステイ	平成24年7月15日（日）～22日（日）	2家庭
鹿児島県青少年ふれあい事業	平成24年8月18日（土）～20日（月）	3家庭
JICA研修員交流プログラム アジア・大洋州研修員「ホームビジット」	平成24年11月4日（日）	4家庭
JICA研修「アフリカ教師教育」コース	平成24年12月1日（土）	1家庭

イ 語学ボランティア

名 称	期 日	活動人数	内 容
ドイツクルーズ船「アマデア」受入歓迎行事	平成25年3月28日（木）	1名	観光案内所での観光案内補助

6 旅券発給業務補助を通じた海外交流等の環境づくり

県の委託を受けて、かごしま県民交流センター内に設置されているパスポート窓口及び県内各地の地域振興局・支庁等において、旅券の申請受付・作成・交付の補助業務を行った。

また、県民サービスの一環として、旅券用写真撮影・販売業務を行った。

項 目	内 容	備 考
旅券交付件数	30,398件	県全体
印紙取扱額	5,756,500円	協会取扱分
証紙取扱額	8,542,540円	
写真販売総額	6,117,600円	

第3 多文化共生社会の推進

1 在住外国人と日本人の相互理解の促進

(1) 在住外国人のための日本語・日本理解講座の開催（平成16年度開始）

県内に在住している外国人を対象に、日本語及び地域社会で生活する上で必要な生活情報等についての研修を行い、生活の充実とコミュニケーションの円滑化を図った。

年 度			講座回数	受講者数	会 場
平成24年度	火曜 ク ラ ス	前期	10回 (5月～7月毎週水曜日)	42名 (延べ数)	国際交流プラザ
		後期	20回 (9月～2月毎週水曜日)		
	木曜 ク ラ ス	前期	10回 (5月～7月毎週木曜日)	52名 (延べ数)	
		後期	20回 (9月～2月毎週木曜日)		
23年度	水曜 ク ラ ス	前期	10回 (5月～7月毎週水曜日)	61名 (延べ数)	
		中期	15回 (9月～12月毎週水曜日)		
		後期	5回 (1月～2月毎週水曜日)		
	木曜 ク ラ ス	前期	10回 (5月～7月毎週木曜日)	71名 (延べ数)	
		中期	15回 (9月～12月毎週木曜日)		
		後期	5回 (1月～2月毎週木曜日)		
22年度	水曜 ク ラ ス	前期	10回 (5月～7月毎週水曜日)	52名 (延べ数)	
		中期	15回 (9月～12月毎週水曜日)		
		後期	5回 (1月～2月毎週水曜日)		
	木曜 ク ラ ス	前期	10回 (5月～7月毎週木曜日)	53名 (延べ数)	
		中期	15回 (9月～12月毎週木曜日)		
		後期	5回 (1月～2月毎週木曜日)		

(2) 多文化共生地域づくり事業の実践（平成22年度開始）

在住外国人等を対象として、多文化共生の地域づくりに資する講座・教室を開催した。

年 度	実 施 講 演	開 催 期 日	受講者数
平成24年度	在住外国人のための防災基礎知識講座 「来て・見て・体験！」	平成24年12月1日（土）	24名 (うち日 本人 7名)
	在住外国人のための文化紹介講座 「華道を体験しよう！」	平成25年3月9日（土）	19名
23年度	在外外国人のための防災基礎知識講座 「災害に備えよう！（台風・地震）」	平成23年6月18日（土）	43名
	在住外国人のみなさんの書道”初”作品展 (鹿児島市役所東別館1Fホール内)	平成23年6月27日（月） ～7月1日（月）	—
	在住外国人のための生活情報講座 「日本の病院に行ってみよう！」	平成24年2月4日（日）	17名
22年度	多文化共生地域づくり事業講演会&ワーク ショップ『みんながHAPPYに暮らすには』	平成22年6月19日（土）	54名
	書道教室～筆にふれてみよう～	平成22年7月11日（日）	20名

(3) 生活相談等

在住外国人の支援をするため、関係機関・団体等と連携しながら、各種の生活相談を行った。

【主な相談内容と件数】

ア 日本人相談内容

年 度	留学	外国 情報	外国語	交流	生活	ワーキング ホリデー	その他	合計
平成24年度	16件	13件	27件	21件	22件	11件	111件	221件
23年度	15件	25件	57件	43件	38件	13件	122件	313件
22年度	16件	40件	80件	67件	59件	7件	89件	358件

イ 外国人相談内容

年 度	就労	観光	ビザ	生活	医療	その他	合 計
平成24年度	4件	1件	0件	12件	5件	16件	38件
23年度	5件	3件	2件	43件	0件	39件	92件
22年度	6件	7件	6件	49件	1件	25件	94件

2 異文化交流の促進

(1) 外国人による日本語スピーチコンテストの開催（平成18年度開始）

各種国際交流団体と連携して県内在住外国人によるスピーチコンテストを開催し、国籍や文化の違いを越えた相互理解及び国際交流を深める機会とするとともに、多文化共生の社会づくりを目指した。

年度	区分	開催期日	出場者	出場者出身国・地域
平成 24 年度	予選	平成25年1月12日（土）	31名	中国, 台湾, 韓国, ベトナム, 香港, アメリカ, インドネシア, タンザニア, ドイツ, フランス, ラトビア
	本選	平成25年1月26日（土）	10名	中国, 台湾, 韓国, アメリカ, インド ネシア, タンザニア
23 年度	予選	平成24年1月14日（土）	25名	中国, 韓国, 台湾, オーストラリア, インドネシア, アメリカ, ミャンマー, クウェート, ベトナム, マレーシア
	本選	平成24年1月21日（土）	10名	中国, 韓国, 台湾, オーストラリア, アメリカ, ミャンマー, マレーシア
22 年度	予選	平成23年1月8日（土）	19名	中国, 韓国, マレーシア, ベトナム, インドネシア, ネパール
	本選	平成23年1月15日（土）	10名	中国, 韓国, マレーシア, インドネシア, ネパール
21 年度	予選	平成22年1月9日（土）	25名	中国, 韓国, 台湾, インドネシア, マレーシア, ネパール, ボリビア, ナイジェリア
	本選	平成22年1月16日（土）	10名	中国, 韓国, インドネシア, ネパール

(2) 県国際交流員等による文化講座等の開催（再掲）

県国際交流員による外国の文化紹介や異文化体験等を通して、県民の国際理解を促進するとともに、多文化共生の地域づくりへの関心を高めた。

(3) 在住外国人による公募型国際理解講座の開催（再掲）

在住外国人が実施する国際理解講座を公募し、これらの外国人による講座の開催を支援することを通して、在住外国人自らが本県における多文化共生の地域づくりに積極的に参画する機運を醸成した。

第 4 国際協力の推進

1 留学生への支援

(1) 研究活動費の助成（平成 3 年度開始）

一定の条件を満たす留学生の学会等への出席などの研究活動を支援するため、旅費等の研究活動費の助成を行った。

年 度	対象者	助 成 金
平成24年度	1名	30千円
23年度	申請者なし	—
22年度	3名	87千円

(2) 留学生の交流活動への支援（平成 5 年度開始）

東文子・外国人留生活動等支援事業会計を活用し、留学生会等が主催する国際交流・理解事業等に要する経費の助成を行うなど、留学生の交流活動等への支援を行い、国際交流・理解をさらに促進した。

ア 留学生会等への支援

年 度	件 数	金 額
平成24年度	2件	15千円
23年度	1件	4千円
22年度	2件	8千円

イ 東文子・外国人留生活動等支援事業（外国人留学生交流活動事業助成金）

年 度	件 数	金 額
平成24年度	6件	227千円
23年度	9件	430千円
22年度	13件	458千円

(3) 留学生支援資金貸付制度の運営（平成 1 0 年度開始）

留学生が、生活費、住宅費、医療費、学費等で一時的・臨時的に多額の出費を必要とする場合に、無利息で資金の貸付を行った。

年 度	貸付件数	貸付額
平成24年度	4件	400千円
23年度	7件	700千円
22年度	5件	450千円

(4) 留学生住宅確保支援事業（平成 1 3 年度開始）

留学生が住居を賃借する際に、賃貸借契約の連帯保証人として機関保証することにより、留学生の円滑な住宅確保を図った。

年 度	件 数
平成24年度	51件
23年度	70件
22年度	51件

(5) 各大学等留学生担当者意見交換会の開催（平成18年度開始）

留学生に関する情報交換や支援のあり方等について、各大学等留学生担当者との意見交換会を実施し、連携を深めた。

開催日	参加者	開催場所
平成24年4月25日（水）	18名	かごしま県民交流センター
平成23年4月27日（水）	16名	
平成22年4月28日（水）	16名	

2 国際協力に対する理解の促進

(1) 青少年国際協力体験事業の実施

鹿児島県青年海外協力隊を支援する会及び青年海外協力隊鹿児島県OB会と連携し、県内の中・高校生等にアジアにおける国際協力の現場を体験させる事業を市町村や企業・団体の協力を得ながら実施した。

年度	対象地域	団員数	主な派遣先	派遣期間	同行者数
平成24年度 (第21回)	鹿児島市，鹿屋市，霧島市，枕崎市，南九州市，南さつま市，実行委員会枠	16名	ベトナム ホーチミン市， ティンエンザン省 ヴィントオイ	平成24年7月22日(日) ～7月29日(日) (8日間)	6名
23年度 (第20回)	鹿児島市，鹿屋市，霧島市，枕崎市，いちき串木野市，南さつま市，南九州市，実行委員会枠	16名	マレーシア クランタン州 クバンテラガ村	平成23年7月24日(日) ～31日(日) (8日間)	6名
22年度 (第19回)	鹿児島市，鹿屋市，霧島市，南さつま市，南九州市，実行委員会枠	13名	インドネシア 南スラウェシ州 ゴワ県 タナバンカ地区 ビナバサ村	平成23年8月1日(日)～ 8日(日) (8日間)	6名

3 国際協力機関等との連携

(1) 独立行政法人国際協力機構（JICA）

国際協力推進員の配置（平成8年度から）

独立行政法人国際協力機構との連携により、協会内に国際協力推進員を配置し、国際協力等に関する情報提供や相談等に応じた。

(2) 財団法人国際協力推進協会（APIC）

「国際協力プラザコーナー」の設置（平成10年度開始）

APICから提供される国際協力に関する情報提供を行った。（パンフレット，書籍，ビデオ等）

(3) 公益財団法人日本ユニセフ協会

子供向け，学校向けのユニセフ視聴覚教材を揃え，貸出を行った。

ユニセフビデオ等の貸し出し（平成6年度開始）

平成24年度	平成23年度	平成22年度
21件	9件	29件

※平成22年度からはDVDやパネルの貸出数も含む

(4) 在外県人会の育成

ア 活動の支援（昭和62年度開始）

在外県人会が行う移住者の援護指導，消息不明者の調査，移住者の実態調査，県人子弟の育成・指導，母県との交流などの活動を支援するため，これらの業務を県人会に委託した。

また，アルゼンチン鹿児島県人会創立百周年記念式典への対応として，当協会から県人会記念品を贈呈した。

委託先：ブラジル，アルゼンチン，ペルー，パラグアイ鹿児島県人会

イ 郷土情報の提供（昭和62年度開始）

在外県人会並びに県出身者に対して，グラフかごしま，県政かわら版，かごしまNOW等を定期的に送付し，郷土情報の提供を行った。

ウ 南カリフォルニア鹿児島県人会からの日系子弟の受入（新規；平成24年度開始）

南カリフォルニア鹿児島県人会からの要請を受け，県人会員の子弟のホームステイを受け入れ，自らのルーツである鹿児島島の歴史，文化等を学び，親戚を含む多くの県民の方々と交流する機会を提供した。

年 度	受入時期	受入人数	主な内容
平成24年度	平成24年7月8日(日)～19日(木)	2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームステイ ・ルーツ探しの旅 ・桜島等視察 ・県内大学・短大生との交流 ほか